2026 Gamashin

蒲郡信用金庫の現況　2026年9月末

GAMAGORI SHINKIN BANK





Contents

・ごあいさつ / 基本方針 / 経営理念 / 当金庫の概要…… 2
・上半期の業績ハイライト（2026年9月末現在）
　預金・積金…… 3
　貸出金 …… 3
　貸出金業種別内訳 …… 4
　利益 …… 5
　自己資本…… 5
　不良債権額・比率 …… 6
　信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況…… 6
　有価証券時価情報 …… 7
・2026年度上半期のできごと …… 8
・財務諸表
　貸借対照表…… 9
　損益計算書…… 10
・店舗・店舗外キャッシュサービスコーナー一覧…… 11

※本誌に掲載している計数は、特に表示のない限り、原則として単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。
※本誌に掲載している計数については、会計監査人の監査を受けておりません。



ごあいさつ

平素より蒲郡信用金庫をご愛顧賜り、心からお礼申し上げます。

当金庫の経営内容等につきまして一層ご理解を深めていただけますよう、半期ディスクロージャー誌「2026 Gamashin 蒲郡信用金庫の現況（2026年9月末）」を発行いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

日本では「金利ある世界」が到来し、金融環境が大きく変化している中で、当金庫では「“人”と未来へ」をテーマに新たな経営理念を掲げ、これまで以上に皆さまに寄り添い共感できる体制の構築を目指しております。役職員が成長することで地域の発展に寄与し、“人”が地域社会の未来価値を創造できるように邁進してまいりますので、引き続き格別のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年11月

会長　**竹田　知史**
理事長　**岡本　聡哉**

基本方針

地域社会と産業の発展をはかり
会員・得意先の繁栄につとめ
従業員とその家庭を明るくする。

経営理念

- お客様に寄り添い共感し合い、信頼関係を深め、お客様本位の成果を目指し続けていく。
- 誠実で安心できるサービスを提供し、地域にとって最も身近で頼れるパートナーになる。
- 職員の成果と挑戦を尊重し、働きがいのある職場づくりを通じて地域から信頼され続ける人財を育む。

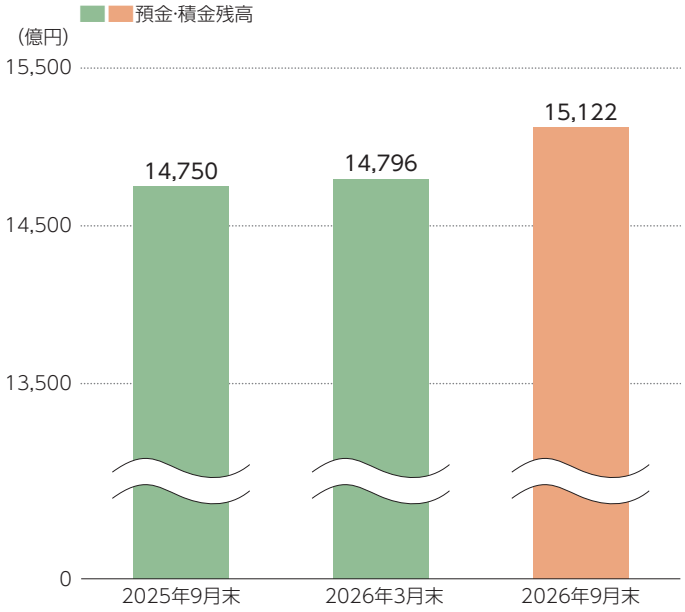
当金庫の概要 (2026年9月末現在)

・設立	1948年4月1日
・本店所在地	蒲郡市神明町4番25号
・会員数	50,597名
・出資金	8億1,816万円
・預金・積金	1兆5,122億円
・貸出金	6,825億円
・店舗数	44店舗
・常勤役職員数	773名
・自己資本比率（単体）	14.08%



上半期の業績ハイライト（2026年9月末現在）

預金・積金

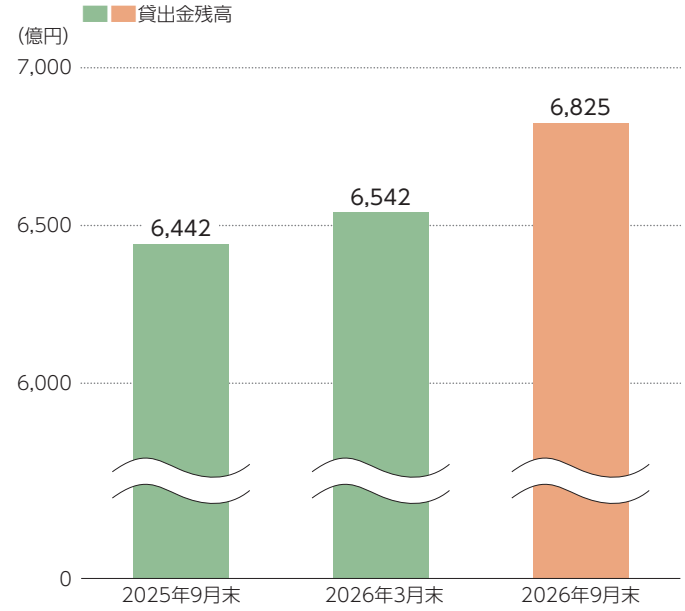


2026年3月末対比 326億円増加

皆さまからお預りした大切な資金は、地元企業や個人の方へのご融資をはじめ、地域活性化のお役に立つよう循環させています。

2026年9月末の預金積金残高は、1兆5,122億円で、2026年3月末対比で326億円増加いたしました。

貸出金



地域社会の発展へ 広く資金供給

お客さまの様々な資金需要にお応えして、地域経済の活性化に貢献するようなご融資を心がけており、地域社会に広く還元しております。

2026年9月末の貸出金残高は、6,825億円で、2026年3月末対比で282億円増加いたしました。



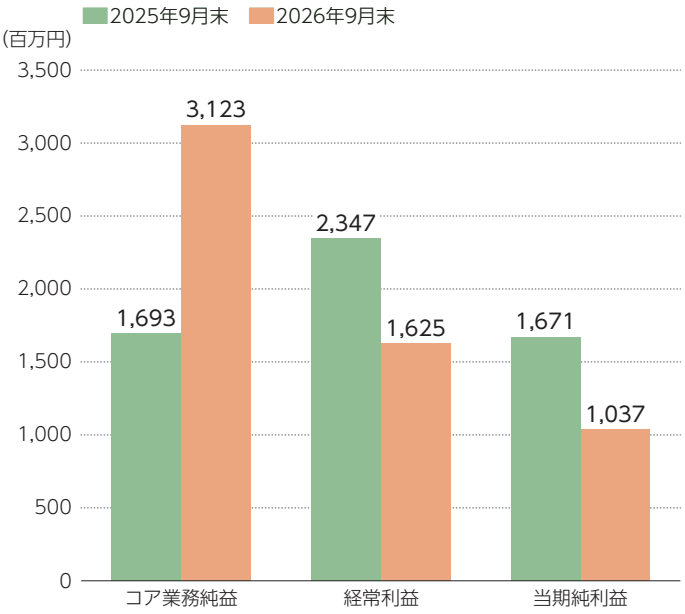
貸出金業種別内訳

（先、百万円、％）

	2026年3月末			2026年9月末		
	先数	金額	構成比	先数	金額	構成比
製造業	1,053	69,104	10.5	1,036	69,539	10.1
農業、林業	130	3,059	0.4	127	2,923	0.4
漁業	37	372	0.0	33	371	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	4	267	0.0	3	312	0.0
建設業	1,581	49,903	7.6	1,588	51,216	7.5
電気・ガス・熱供給・水道業	39	5,896	0.9	40	5,473	0.8
情報通信業	29	832	0.1	31	995	0.1
運輸業、郵便業	204	12,990	1.9	208	13,681	2.0
卸売業、小売業	1,152	55,983	8.5	1,144	56,748	8.3
金融業、保険業	60	49,525	7.5	61	48,866	7.1
不動産業	1,465	121,942	18.6	1,504	123,383	18.0
物品賃貸業	10	2,565	0.3	9	2,409	0.3
学術研究、専門・技術サービス業	183	4,711	0.7	175	4,781	0.7
宿泊業	16	2,706	0.4	16	2,665	0.3
飲食業	448	6,979	1.0	439	7,234	1.0
生活関連サービス業、娯楽業	333	16,424	2.5	327	16,018	2.3
教育、学習支援業	49	3,708	0.5	47	3,882	0.5
医療、福祉	300	26,253	4.0	306	27,738	4.0
その他のサービス	948	26,430	4.0	956	31,143	4.5
小計	**8,041**	**459,658**	**70.2**	**8,050**	**469,383**	**68.7**
地方公共団体	10	18,930	2.8	9	17,315	2.5
個人	18,409	175,650	26.8	18,919	195,821	28.6
合計	**26,460**	**654,239**	**100.0**	**26,978**	**682,520**	**100.0**

注記 1.当座貸越を含んでおります。
2.業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。
3.構成比は単位未満を切り捨てております。
4.国外向けの貸出については、国内向けの貸出と同様に業種別に区分し、計数に含めております。

利益

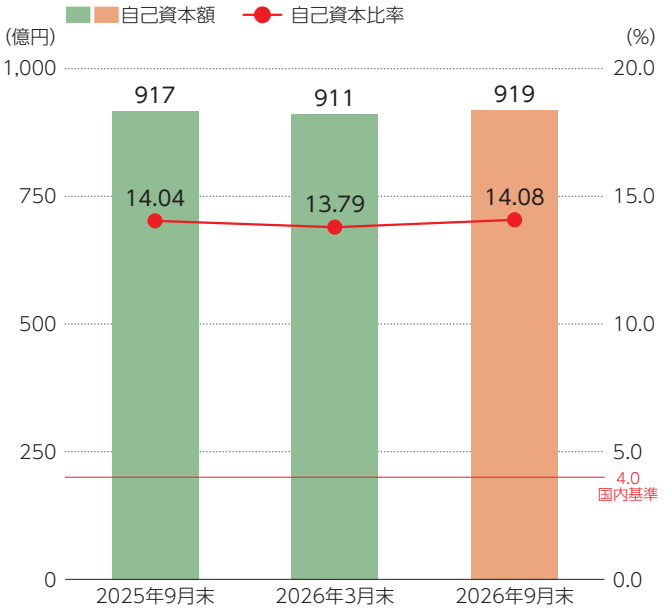


コア業務純益 3,123百万円

人件費をはじめとする経費が増加しましたが、投資信託解約益の増加によりコア業務純益は2025年9月末対比1,429百万円増加しました。有価証券売却損の計上により、経常利益及び当期純利益は2025年9月末対比で減少となりました。

今後は、これまで以上に積極的な業務展開を図り、安定した収益を確保できるよう努めて参ります。

自己資本



国内基準を大きく上回る高い安全性を確保

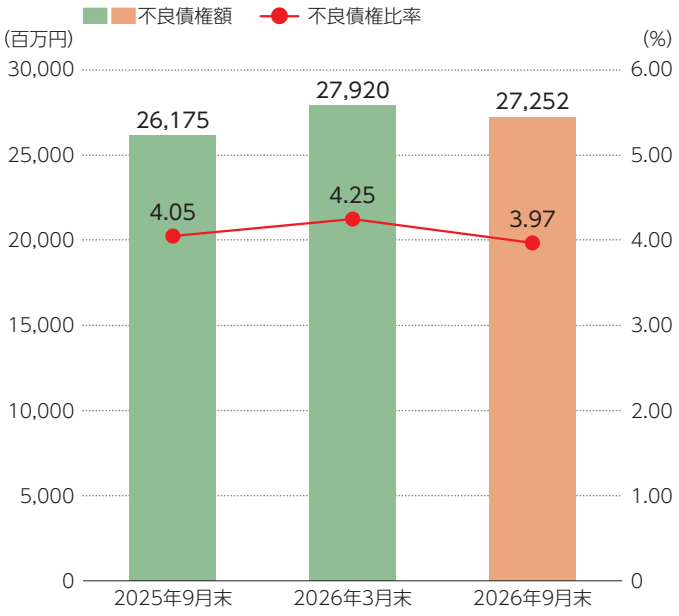
経営体質の健全性を示す重要な指標として、自己資本比率と自己資本額があります。2026年9月末の自己資本比率は14.08％となり、2026年3月末に比べ、0.29ポイント上昇しました。この数値は、国内基準（4％）を大幅に上回る極めて高い水準であり、皆さまに安心してお取引いただけると考えております。

また、2026年9月末の自己資本額は919億円で、2026年3月末に比べ8億円増加しました。

(百万円)

	2025年9月末	2026年9月末
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	92,911	93,473
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	1,155	1,496
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	91,755	91,977
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	653,150	652,866
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	14.04%	14.08%

不良債権額・比率



不良債権比率は2026年3月末に比べ0.28ポイント低下

2026年9月末の金融再生法に基づく開示債権（正常債権を除く）、いわゆる一般的に不良債権といわれる額は27,252百万円で、これの総与信に占める比率は3.97%となりました。

この比率は、2026年3月末に比べ、0.28ポイント低下しました。



信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

（百万円、%）

区　分		開示残高 (a)	保全額 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)	保全率 (b) ／ (a)	引当率 (d) ／ (a-c)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2026年3月末	5,876	5,876	3,972	1,904	100.0	100.0
	〃 9月末	4,788	4,788	2,923	1,865	100.0	100.0
危険債権	〃 3月末	20,847	18,181	14,603	3,577	87.2	57.3
	〃 9月末	21,485	18,766	15,118	3,647	87.3	57.2
要管理債権	〃 3月末	1,196	304	141	162	25.4	15.3
	〃 9月末	978	206	65	141	21.0	15.4
三月以上延滞債権	〃 3月末	—	—	—	—	—	—
	〃 9月末	—	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	〃 3月末	1,196	304	141	162	25.4	15.3
	〃 9月末	978	206	65	141	21.0	15.4
小計（A）	〃 3月末	27,920	24,362	18,717	5,644	87.2	61.3
	〃 9月末	27,252	23,761	18,107	5,653	87.1	61.8
正常債権（B）	〃 3月末	628,541					
	〃 9月末	657,665					
総与信残高（A）＋（B）	〃 3月末	656,461					
	〃 9月末	684,917					

注記

1.2026年9月末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」の金額は、同年3月末時点における債務者区分を前提とし、同年3月末から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実並びに債務者区分の変更が必要と認められる債務者について、当庫の定める自己査定基準に基づき債務者の区分の見直しを行い、債務者区分の金額を反映しております。

2.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

3.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

4.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

5.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。

6.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

7.「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。

8.「担保・保証等による回収見込額」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

9.「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

10.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。）です。

有価証券時価情報

1.満期保有目的の債券

（百万円）

	種類	2026年3月末			2026年9月末		
		貸借対照表計上額(a)	時価(b)	差額(b-a)	貸借対照表計上額(a)	時価(b)	差額(b-a)
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	340	342	2	160	160	0
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	340	342	2	160	160	0
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	989	977	△ 11	992	976	△ 15
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	598	590	△ 7	947	927	△ 19
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	1,587	1,567	△ 19	1,939	1,903	△ 35
合　計		**1,927**	**1,910**	**△ 17**	**2,099**	**2,064**	**△ 34**

注記　時価は、期末日における市場価格等に基づいております。

2.その他有価証券

（百万円）

	種類		2026年3月末			2026年9月末		
			貸借対照表計上額(a)	取得原価(b)	差額(a-b)	貸借対照表計上額(a)	取得原価(b)	差額(a-b)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式		1,662	312	1,350	2,514	571	1,943
	債券		1,000	1,000	0	—	—	—
		国債	—	—	—	—	—	—
		地方債	—	—	—	—	—	—
		社債	1,000	1,000	0	—	—	—
	その他		62,784	58,930	3,853	22,779	20,072	2,707
	小計		65,446	60,242	5,204	25,294	20,643	4,650
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式		185	214	△ 29	1,238	1,356	△ 117
	債券		434,911	510,024	△ 75,113	410,639	496,107	△ 85,467
		国債	63,823	83,611	△ 19,787	60,080	83,625	△ 23,544
		地方債	57,303	72,977	△ 15,673	54,228	72,974	△ 18,745
		社債	313,783	353,435	△ 39,652	296,330	339,507	△ 43,177
	その他		3,745	3,887	△ 142	5,718	5,894	△ 176
	小計		438,841	514,126	△ 75,284	417,596	503,358	△ 85,761
合　計			**504,288**	**574,369**	**△ 70,080**	**442,891**	**524,001**	**△ 81,110**

注記　1.貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2.上記の「その他」は、投資信託等です。
3.市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含まれておりません。

3.市場価格のない株式等及び組合出資金

（百万円）

	2026年3月末 貸借対照表計上額	2026年9月末 貸借対照表計上額
子法人等株式	251	251
非上場株式	343	210
信金中央金庫出資金	6,850	6,850
組合出資金	1,303	1,070
合　計	**8,748**	**8,383**



2026年度上半期のできごと

4月

・「がましん特別外貨定期預金」の取扱開始
・旧券・旧貨・記念貨取扱手数料の新設
・DM一WEB閲覧サービスの取扱開始

5月

・生活基盤プラットフォーム＜ペンリィ＞事業への参加

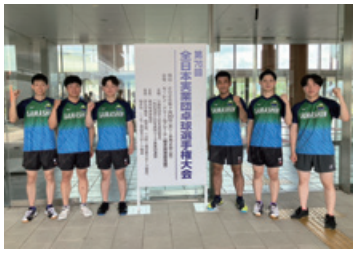
6月

・役職員向けのバーベキュー懇親会を開催
・第60回全日本社会人卓球選手権大会本選出場権獲得
・金利優遇定期預金「スーパーがまチャンスサマー」の取扱開始
・がましんキッズクラブオープニングイベント「ミラクルドリームサーカス」貸切特別公演を開催
・第78期通常総代会を開催



7月

・「花田オフィス」の開設
・「副業プロ人材活用セミナー」を開催
・「がましん経済講演会」（講師：山口 真由氏）を開催
・第15期「がましんニュービジネスクラブ次世代経営者育成講座」を開講
・生成AI「ChatMee」の業務利用開始
・がましん卓球部が第76回全日本実業団卓球選手権大会に男子は4年連続、女子は2年連続で出場







8月

・イブニング相談会を開始
・がましんキッズクラブ「お金の教室」を開催
・インターンシップ開催
・「災害時における小型無人航空機による情報収集等に関する協定」を蒲郡市と締結
・移動採血車による献血を実施
・第14回「がましん杯少年軟式野球東三河大会」を開催





9月

・「災害時における小型無人航空機による情報収集等に関する協定」を新城市と締結
・各営業店に令和8年台風第24号に関する相談窓口を設置

財務諸表

貸借対照表

（百万円）

科　目	2025年9月末	2026年9月末
（資産の部）		
現金	11,859	10,975
預け金	396,435	399,989
有価証券	537,928	446,523
貸出金	644,217	682,517
外国為替	245	436
その他資産	8,954	9,860
有形固定資産	12,571	12,276
無形固定資産	172	178
前払年金費用	1,432	1,899
繰延税金資産	17,521	24,566
債務保証見返	1,135	1,039
貸倒引当金	△ 6,948	△ 7,283
資産の部 合計	1,625,526	1,582,980
（負債の部）		
預金積金	1,475,028	1,512,295
借用金	91,700	29,000
外国為替	35	76
その他負債	4,556	5,431
賞与引当金	563	595
役員賞与引当金	15	15
役員退職慰労引当金	243	244
偶発損失引当金	432	462
睡眠預金払戻損失引当金	8	5
債務保証	1,135	1,039
負債の部 合計	1,573,720	1,549,167
（純資産の部）		
会員勘定 合計	91,436	91,746
評価・換算差額等 合計	△ 39,630	△ 57,933
純資産の部 合計	51,805	33,812
負債及び純資産の部 合計	1,625,526	1,582,980

損益計算書

（百万円）

科　目	2025年4月1日～ 2025年9月30日	2026年4月1日～ 2026年9月30日
経常収益	9,567	12,334
業務収益	8,372	11,979
資金運用収益	7,597	10,083
うち貸出金利息	4,044	4,923
うち預け金利息	1,025	1,465
うち有価証券利息配当金	2,377	3,546
役務取引等収益	743	807
その他業務収益	31	1,088
うち国債等債券売却益	6	1,058
臨時収益	1,194	355
うち貸倒引当金戻入益	294	71
うち償却債権取立益	23	6
うち株式等売却益	861	60
経常費用	7,220	10,708
業務費用	7,127	10,605
資金調達費用	1,609	2,384
役務取引等費用	440	476
その他業務費用	456	2,808
経費	4,621	4,934
臨時費用	92	103
うち株式等売却損	31	―
経常利益	2,347	1,625
業務純益　※1	1,244	1,374
臨時損益	1,102	251
特別損失	0	1
税引前当期純利益	2,346	1,624
法人税、住民税及び事業税	412	280
法人税等調整額	262	306
当期純利益	1,671	1,037

業務粗利益　※2	5,866	6,308
《うち資金利益》	5,988	7,699
《うち役務取引等利益》	303	330
《うちその他業務利益》	△ 424	△ 1,720
実質業務純益　※3	1,244	1,374
コア業務純益　※4	1,693	3,123
コア業務純益（投資信託解約損益を除く）	1,693	1,627

注記　※1　業務純益は、『業務収益』から『「業務費用」から「金銭の信託運用見合費用」を控除した額』を差し引いて算出します。
※2　業務粗利益は、『業務純益』に『一般貸倒引当金繰入額』と『経費』を加えたもので、いわゆる粗利益に相当します。
※3　実質業務純益は、『業務純益』に『一般貸倒引当金繰入額』を加えて算出します。
※4　コア業務純益は、『実質業務純益』から『国債等債券5勘定尻（国債等債券売却益＋国債等債券償還益－国債等債券売却損－国債等債券償還損－国債等債券償却）』を控除したものです。

店舗・店舗外キャッシュサービスコーナー一覧

(2026年9月30日現在)

本　部　蒲郡市神明町4-25　(0533)69-5311

店舗一覧

●蒲郡市 (市外局番0533)

本店営業部	神明町4-25	68-2121
■■蒲郡市役所出張所	旭町17-1	67-2014
三谷支店	三谷町七舗158	68-3131
形原支店	形原町下屋敷27-1	57-2181
■西浦支店	西浦町南馬相27-1	57-2176
■大塚支店	大塚町柴垣52-1	59-7131
鶴ヶ浜支店	拾石町宮前37-2	68-1315
三谷北通支店	三谷北通四丁目47-1	69-2161
八百富支店	新井町南298	67-1171

●豊橋市 (市外局番0532)

豊橋支店	広小路二丁目6-2	52-8101
花田支店	花田一番町78	31-3196
南栄支店	南栄町字空池59-4	45-4195
牟呂支店	東脇二丁目16-15	32-1231
東田支店	上地町140-2	62-6111
曙支店	曙町字測点145	46-7281
岩田支店	中岩田二丁目1-6	63-1311
前田南支店	前田南町二丁目7-1	53-5201
大清水支店	南大清水町字元町215-1	25-5331
鷹丘支店	忠興一丁目5-17	63-1316
■多米支店	多米中町一丁目1-1	63-6861
飯村支店	飯村南二丁目29-11	61-6811
二川支店	大脇町字大脇53-17	41-5454
橋良支店	柱二番町82	48-5011
■佐藤町支店	佐藤四丁目1-1	64-9011

●新城市 (市外局番0536)

新城支店	字東入船121-3	22-2211

●豊川市 (市外局番0533)

豊川支店	中央通五丁目12-1	85-1161
豊川北支店	三蔵子町一里塚48-1	84-5161
蔵子支店	蔵子六丁目11-21	89-4481
国府支店	国府町流霞1	88-4511
御津支店	御津町西方日暮6-1	75-3101
小坂井支店	伊奈町新屋70-9	78-3571

●田原市 (市外局番0531)

田原支店	田原町稗田76-1	22-1131
渥美支店	福江町堂前50-6	33-0511

●名古屋市 (市外局番052)

東郊通支店	昭和区白金一丁目15-7	871-3701
■瑞穂通支店	瑞穂区瑞穂通二丁目40-1	851-7311
名古屋南支店	南区豊三丁目2-1	692-3811

●岡崎市 (市外局番0564)

緑丘支店	緑丘二丁目9-1	53-1321
岡崎南支店	柱西一丁目3-5	53-8771
岡崎北支店	百々町字四ツ谷33-1	25-6311
岡崎駅東支店	柱曙二丁目3-5	58-3671

●西尾市 (市外局番0563)

しもまち支店	下町神明下52-2	55-0222
幡豆支店	西幡豆町池下2-1	62-5315

●額田郡 (市外局番0564)

三ヶ根支店	幸田町大字深溝字中池田50	62-6011

●静岡県湖西市 (市外局番053)

湖西支店	鷲津1062-17	575-1211

*全店（蒲郡市役所出張所を除く）において、平日11：30～12：30の間、窓口業務を休止させていただいております。

店舗外キャッシュサービスコーナー

蒲郡市
- アピタ蒲郡店
- イオン蒲郡店
- 蒲郡市民病院
- 蒲郡元町出張所
- 太陽の家
- フィール蒲郡店

豊橋市
- アピタ向山店
- イオン豊橋南店
- ドミー渡津店
- 豊橋駅
- ■豊橋市民病院
- フードオアシスあつみ山田店

豊川市
- イオンモール豊川店

共同ATM
- ■幸田町役場（額田郡幸田町）
- JRセントラルタワーズ／桜通口（名古屋市）
- JRセントラルタワーズ／スカイシャトル（名古屋市）
- 中部国際空港セントレア（常滑市）

ATM稼動時間

全日／8:00～21:00

※一部のATMについては稼動時間が異なります。

■の店舗はご融資のお申込み、ご相談等はお取扱いしておりません。
■の店舗・キャッシュサービスコーナーのATMは平日のみの稼動です。



地元とともに
蒲郡信用金庫

〒443-0056　蒲郡市神明町4番25号
お問い合わせ　経営企画部／TEL. 0533-69-6341
ホームページ　https://www.gamashin.com/